

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



目次

- ☆旅行感想・・・・・・・・・・・・・2
- ☆虫めがね・・・・・・・・・・・・・3
- ☆虫めがね・・・・・・・・・・・・・4
- ☆クラブ活動報告、ボランティア募集
・・・・・・・・・・・・・5
- ☆寄付のお礼、活動報告・・・・・・・・6
- ☆小出先生の講義報告、風の子移転について
・・・・・・・・・・・・・7
- ☆冬季営業のお知らせ・・・・・・・・8
- ☆Ryo'sエニグマルーム・・・・・・・・9
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）
・・・・・・・・・・・・・10
- ☆僕の生い立ち（太田連載）、
僕と彼女と時々僕の家族（田中連載）
・・・・・・・・・・・・・11
- ☆田村連載・・・・・・・・・・・・・12
- ☆三木連載・・・・・・・・・・・・・13
- ☆クイズ解答・・・・・・・・・・・・・14
- ☆夕会便り、スケジュール・・・・・・・・15
- ☆編集後記・・・・・・・・・・・・・16
- ☆冬季営業商品注文票・・・・・・・・付録



巻頭文

僕もそうなのですが、周りに風邪を引いている人（特に喉を痛めている人）が多くなってきています。嗽・手洗い・湿度調整などの対策は勿論のこと、身体に良い飲食物を摂る等もしましょう。喉の風邪はかなり辛いのです。

田村 亮彦

風の子一泊旅行



土日で飯能へ行きました。鉄道博物館や飯能へ行くのは初めてで、いろいろな事が初めて尽くしの旅行でした。鉄道博物館で食べたお弁当は少なめでしたが、意外と丁度良い量で美味しく頂きました。夜の宴会では、とても豪華な食事で皆さん和気あいあいと晩酌を楽しみました。二日目のハーブガーデンでは、メンバーとどのような花が好きかなど会話をしながら香りを楽しみました。最後のバーベキューでは、ボランティアの方と仲を深められる良い機会となりました。メンバーもボランティアの方と楽しい一時が過ごせました。ようで、良い思い出になったと思います。お疲れ様でした。

石森 翠

今回、初めて風の子の旅行に参加させて頂きました。旅行に行く前に、かなり大変だと聞いておりさらに初めてということもあり、ものすごく不安でした。

今回は、埼玉県は飯能で近場ということもあり、周りはそんなに大変じゃ無いとは言っておさったのですが・・・。

実際始まってみると、流れは早いもので周囲の助けもあり無事に楽しく終えることができました。

最後にフォローして下さった方、有り難うございました。

秋葉 博

私は21歳になってから初めてお酒を飲み、その時は「梅酒」を飲みました。母に、「お酒だよ」と言われるまで気がつきませんでした。それからは、1週間に2回のペースを守って飲んでます。「梅酒」が好きな理由は、口に含んで飲み込んだ瞬間、甘酸っぱい酸味と甘味が口の中を一気に通り抜けるからです。だから飲みやすく、つい進んでしまいます。でも酔うほど飲みはしません。

塚田 愛基

虫めがね



～初めてのお酒～

新築祝い時に無理やり飲まされた酒や、何らかの行事・お祝い時に少量飲んだのを除くと、初めて飲んだのは二十歳になる年の旅行の宴会でした（つまり二十歳になる数週間前）。もともとアルコール全般嫌いではあったのですが、二十歳になるという名目で沢山の種類・量を注がれ飲みました。昔から薄々気づいては居たのですが改めて分かったことは、アルコール類には強い方らしいということです。

今でも飲めるけど自ら進んでは飲まないし、飲むとしても缶チューハイ等のフルーツ系が良いです。未だにアルコールを飲む意味が分からないでいます。

田村 亮彦

僕の「初めて飲んだお酒」は、高校生のころです。最初から美味しく頂きました。なぜなら、両親も祖母も祖父も僕の家族は皆アルコールが大好きだからです。なので、僕も自然にアルコールを飲めるようになったのでしょう。

今でも晩酌を欠かさずに行っています。昔は、ビール1ケース（24本入り）を両親と一晩で飲み、日本酒や焼酎まで手を伸ばしたことがあるほどアルコールが大好きなのです。お酒のおつまみも大好きで、お刺身の盛り合わせやお寿司、焼き鳥やソーセージの盛り合わせなどがあれば、お酒が進んでしまいます。誰かお酒を飲みに行ってくれる人はいませんか？

田中 聡

虫めがね

～初めてのお酒～



私の両親や親戚などの人々がかないアルコールが強かったので、私も強くなってしまった。初めてのお酒は、小学校の低学年の頃、お正月にお屠蘇を飲んだ時は、甘苦くてとても美味しかったので、食事時に一番小さい杯で10杯以上も飲んだら、体が気持ちよくなり、何時間か眠ってしまい目が覚めたら翌日になっていた。親は「大丈夫?!」と心配してくれた。

それから段々ビール、日本酒、ウイスキー、焼酎など、何でも飲める様になり、かなり強くなった。

我々、障害者（脳性麻痺）は緊張が強い人が多く、緊張の薬を医者から処方して貰い毎日飲んでいる人も多いと思う。それを飲まないと、体が硬くないコントロールが出来なくなってしまふ。私もお酒が大好きになり、高校時代から全身に緊張が強くなり無意識に首が左右に動いたり、手足に緊張が入った状態で無意識で自分やそばに居る人の顔などを殴ってしまう事が何回もあった。アルコールを飲むと段々、体が柔らかくなり楽になり会話がスムーズになる。

ある日の事、居酒屋に行き飲み過ぎて家に帰った時、私の部屋は2階でいつもなら階段に腰掛けて一段ずつ上がっているが、上がる力が無かったので母親に「今日は2階まで上がれないから1階で寝てもいい!」と聞いたら、ビンタを受け「甘ったれるな!今から言う言葉は一生に1回しか言わないから、忘れずによく聞いておけ!」と襟首をつかみながら「酒というのは、飲むものであり、酒に飲まれるものではない!よく覚えおけ!」と言われた。

この日からお酒のコントロールをする様になったが、しかし30代までは一升瓶やボトル一本を軽く空けていた。今でも毎晩夕飯時にコップに1~2杯お酒を飲むと緊張が取れてよく眠れる!

幸 高史

クラブ活動報告



9月26日、月恒例のクラブ活動が行われた。出版部が一段落し、休部状態となったため寿司部へと転部した僕は、今回で2度目の参加となる。今回は僕の提案でバウムクーヘンを作ってみようということになった。バウムクーヘンそのものを作るのは難しいので、ホットケーキの素を代用してバウムクーヘンもどきを作ろうということになった。ホットプレートでホットケーキの素を薄く焼き、それを玉子焼きの要領で重ねて焼き、それを丸めていけばバウムクーヘンのようなものができるだろうと考えたのだ。結果は、ホットケーキの素を使ったのだから当然だといえば当然なのだ

が、薄いホットケーキ味のするロールケーキのようなもの、というようなものが出来上がってしまった。2作目は、ホットケーキの素を更に薄くクレープ状に焼き、ホイップクリームを塗って更にクレープを重ね、それを何層かに重ねてミルフィーユのようなものを作った。

みんなでわいわいにぎやかにしながら作ったものは、たとえ失敗だったとしても楽しくておいしいものだ。

小野塚 航

☆クラブ活動ボランティア募集☆

風の子会では、毎月最終土曜日にクラブ活動を行っています。

運動部、料理部、手芸部、読書部などメンバーそれぞれがやりたい活動をしています。

そこで一緒に活動に参加してくれるボランティアさんを募集します。

メンバーと一緒にクラブ活動に参加してみませんか？

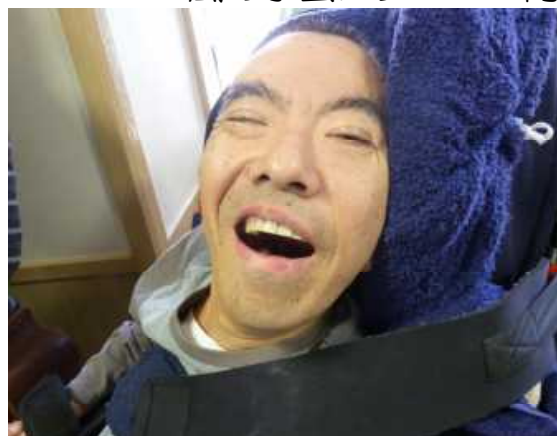
詳細は風の子会までお問い合わせください。

次回のクラブ活動は11月28日（土）13時からです！

皆様のご参加お待ちしております！

風の子会メンバー一同

TEL：03-3474-9674



寄付のお礼

賛助会にご賛同くださった方
小野田 和子様、鈴木 公子様

寄付を下された方
美馬 貴志様

ご協力ありがとうございました。



※9/1～9/30に
ご入金くださった方

活動報告

九月五日(土)、六日(日)、埼玉県飯能市へ一泊旅行に行きました。宴会やカラオケ、バーベキューなど参加したメンバーは皆楽しんでいる様子でした。

十二日(土)の午後、葛西臨海水族館へ行きました。当初は水曜学習会で行く予定でしたが、水曜日は休館日だったので、土曜日メンバーの了承を得て十二日に行くことになりました。

休日ということもあり、家族を連れただお客様でいっぱいでした。その中でも風の子の皆は、楽しくマグロなどを見て最高の一日を過ごしました。ちなみに、テレビなどの報道で「葛西臨海水族館にいるマグロ、謎の死」という放送がされていましたが、元気に泳いでいるのが確認出来たので安心しました。

九月も風の子は色々なところに出掛けてアクティブに過ごしました。

田中 聡



健康診断の講義報告

風の子会で毎年行っている定期健康診断を今年度も実施し、8月上旬に受診を終了しました。検査結果のそろった日に嘱託医師の小出一樹先生に来所していただき、定期健診について（健診の意味・各項目の検査の目的・医療機関で判定された数値等）皆からの質問も入れながらお話をさせていただきました。

その後、総合判定（医療機関での判定）で要経過観察以上の結果が出た人を対象に、個別に先生から検査結果の説明をしていただきました。



保健師 岸田 貞子



！風の子会移転について！

先日（十一月六日）に行われた区長懇談会で私達は、区に対し「私達『風の子会』の活動を移転先も含んで継続支援して欲しい」と言うような内容の要望を強く訴えてきました。（詳細は一、二月合併号に掲載します）区
の回答としては、移転先・経済的支援は難しいが、これまでの『風の子会』
さんの活動実績から鑑みて大事にしていきたいと思うので、『風の子会』
さんの活動の支援・サービスが出来るよう検討してまいります。という回
答を頂きました。が何か不安を抱きました。三十五年活動してきた実績も
あるし、無くなることはないだろうとは思っています。しかし民間の集合
住宅となると住民の方々の身体障害者に対する理解が何より必要不可欠
です。なぜそこまで障害者は嫌われなければならないのか？これは偏見で
はないだろうか？

今『風の子会』は、この突然持ち上がった移転話で右往左往している状
況です。会員も地に足も着いていません。この状況を一日も早く脱するに
は周りの方々の協力が必要不可欠になってきます。ですのでは是非賛助会
に入ってくださいませんか。皆様のご厚意が風の子会を救ってくれると信
じています。ご寄付いただいたお金は有意義に且つ有効に活用させていた
だきます。またもしみなさんで「『風の子会』に適した場所」があればご
推薦下さい。検討させていただきます。よろしく申し上げます。

三木 直人

2016年新春カレンダーの販売

暑かった夏も終わり、肌寒い季節になりました。今年もまた、来年のカレンダーの販売の時期になりました。来年2016年の新春カレンダーもバラエティーに富んでいますので、どしどしご応募下さい。

さて、今まで会報に同封していたカタログですが、低料第三種郵便にてカタログを同封して送ることができなくなってしまったため、カタログをご覧になりたい方は、お手数ですが風の子会にご連絡下さい。後日郵送させていただきます。他にも、風の子のホームページでカタログを閲覧できますので、合わせてよろしくお願い致します。

注文方法

- 風の子会高浜生活実習所へ電話又はFAXで注文。
- 風の子会高浜生活実習所へ注文用紙を持ってくる。

*...別紙の注文用紙に個数を入れて頂き、合計金額その他必要事項をご記入の上、FAXにてご注文下さい。

*...商品のお届けは、ご注文締め切り後、約2週間前後とさせていただきます。

*...港区内は、無料配達致します。配達の際は、代金引換となります。

*...郵送の際はお手数ですが、同封する振り込み用紙にてお近くの郵便局でお振り込み下さい（手数料は無料です）。
お買い上げ金額が5000円以下の際は、送料をご負担願います。

～ 締め切り日 ～

締め切り 11月26日（木）

私達風の子会は、共同作業所全国連絡会（きょうされん）に加盟している港区の障害を持つ人達の作業所です。この販売活動は、共作連や作業所の活動資金や障害のある人達の収入を得る為の活動です。是非、ご協力の程、宜しくお願い致します。

Ryo's エニグマルーム

2	2	2	4
1	4	2	3
2	3	2	1
3	4	1	2

ロンリーパズル

- ・同じ数字がタテヨコ列で一度以上現れてはいけ
ないので重複しないようにぬりつぶします
- ・黒マス（ぬりつぶされたマス）はタテとヨコで
隣り合うことはありません
- ・白マスは完成時にタテヨコひとつながりになり
ます。斜めにつながった黒マスで白マスを遮断
してはいけません

		5		1	2		
	4					3	
3			2			4	
2			3			5	
		4			6		
	5			7			8
	6		8				9
	7					1	
		8	9			7	

数独

- 一、太線で囲まれた9マス（3×3）内に、1〜9を其々1つずつ
入れる
 - 一、縦列の9マス内に、1〜9を其々1つずつ入れる
 - 一、横列の9マス内に、1〜9を其々1つずつ入れる
- ※何れも数が重複しないように配置する

風の子便り連載

岡本 明

バリアフリーよもやま話 第44回 「ベッドが車いすに」

皆さんはロボットと聞くと何を思い浮かべるでしょうか。ちょっと前は「鉄腕アトム」や「ドラえもん」が人気でした。最近では本田技研の「アシモ」でしょうか。どれも人間や動物の形や動作に似ていて、人間より優れた作業などができる、というイメージですね。でも、ロボットは人や動物に似ているものだけではありません。大震災で壊れた原子炉の中に入っているいろいろ調べることができる車付きの機械も、工場で自動的に機械を組み立てる装置も、お掃除をしてくれる「ルンバ」もロボットと言っていいでしょう。

最近、高齢の人や障害のある人の介護の分野にもロボットが増えてきました。これらは生活支援ロボット、福祉ロボット、介護ロボットなどと呼ばれ、運動力を強めるあるいはリハビリを助けるもの、移動や移乗を助けるもの、毎日の生活を助けるもの、コミュニケーションや心の安定（癒し）のためのものなどさまざまなものがあります。たとえば、パナソニックが開発した「離床アシストベッド リショーネ」は、なかなかユニークなものです。重度の肢体不自由の人などをベッドから車いす、車いすからベッドに移してあげる（移乗といいます）には力が要り、介助者が腰を痛めることがよくあります。だったら、



移乗しないでいい方法はないだろうかと考えて作られたのが「リショーネ」で、ベッドの半分が切り離されて車いすになるものです。写真は今年の国際福祉機器展に出展されていたものを、承諾を得て撮影しました。写っている車いすは普段は平らになっていて、右側の半分のベッドと組み合わせて普通の大きさのベッドになっています。移動するときには寝ている人をまずベッドの左側に引っ張って移しますが、ベッドを高くしたり、スライドシート（滑らせやすいようにするシーツのようなもの）を使ったりして、介助者の負担が少なくすることができます。左に移ったら、ベッドの半分を引っ張って分離してスイッチを押すと、ぐ

にゆぐにゆつと曲がって車いすになります。リモコンで自由にリクライニングもできます。このように「リショーネ」は、介助者一人で楽に移乗、移動を解除することができるので、介助者の負担が少なく、人数も減らすことができます。室内に車いすを置く場所も必要ありません。安全面でも、生活支援ロボットの安全性に関する国際規格「ISO13482」の認証を取得しています（世界で初めてだそうです）。ただ、現在は値段が130万円くらいするので、主として特養などの施設向けに販売されていますが、将来的には自宅で使えるようなものや、介助者を全く必要としない全自動のものも検討しているとのこと。ベッドをそのまま車椅子にしてしまうなんて、面白いアイデアですね。初めは2本の腕を持つロボットで、ベッドに寝ている人の体の下に腕を差し込んで、持ち上げて車いすに移すという、人のやり方をまねたものをいろいろ試作したそうです。ところがこれは大きすぎて邪魔で使い物にならない、と大変不評でした。そこで、ヒト型ではないものへと発想を転換していろいろ工夫したのが「リショーネ」なのです。アイデアから製品に発展させるのはなかなか大変ですね。

* このコラムでは、より正確にお伝えするために、メーカー名や機械の名前をできるだけ匿名にせず明記することにしています。宣伝や特定のものに偏って紹介する意図はありませんので、ご了承ください。

僕の生い立ち

〜第四十四話〜

さて結婚して確か三年くらい経ったころのことだったと思います。僕が荷物に間違われそうになった事件、先ほど書いたと思いますが、あのころは出前が多く、朝から昼にかけてそれを下げに来たのです。ある昼のこと、前日の夜明けに僕が例によってベットから落ちてその日の圭子は運が悪いです。いことに眠れなかった

太田 稔

僕と彼女と時々僕の家族

普段の祝日は、二人で近所の公園や、横浜みなみらいなどに行きたいという思い出が、まるで昨日のように思い出せます。ですから、ケンカなんて一回もしたことがありません。学校で出された宿題を、一緒にお互いの家を行き来しながら教え合って宿題を行っていました。僕の彼女は中学・高校とバスケットボールをしていたため、身長が高く可愛いく、ハーフぽいような顔をした女性でした。お互いに下の名前を呼んでいました。僕とデートをしているとき、僕が苦手な犬や猫などの動物が近づくと、見せないように手で目をふさいでくれたり、保育園の遠足で動物園に行き見学をしていると、駆け寄ってきてくれ「大丈夫？泣かない私と一緒にいこう」と言って手を握って園内を回ってくれました。

SATOSHI・TANAKA



優先席付近での携帯電話の使用

最近ニュースなどでも話題になっているのでご存じの方もいらっしゃるでしょうが、電車の優先席付近での携帯電話の使用について大きく変わったのでここでも記事にします。

携帯電話が発する電波が心臓ペースメーカーなどの植込み型医療機器を誤作動させる可能性から、“携帯電話端末および PHS 端末の所持者は、満員電車等では携帯電話端末等の電源を切るよう配慮することが望ましい”とされていました。しかし2013に指針改定され、「身動きが自由に取れない状況下等、15cm程度の離隔距離が確保できないおそれがある場合には、事前に携帯電話端末が電波を発射しない状態に切り替えるなどの対処をすることが望ましい」と条件付きで緩和されました。

これは昔の携帯電話は電波出力が高くペースメーカーに影響を与える可能性があったからと、2005年には電源オフが望ましいとされていました。しかし2011年度には、古い携帯電話のタイプ（ドコモのムーバなど）ではなく3G携帯電話（第三世代）での調査が行われ、ここでは影響なしと報告されました。更に翌年の2012年度では、いま私たちが使用しているLTE方式での調査が行われ、ここでも影響はなしとのことでした。次の2013年度では、無線LANとLTE方式を同時に使用したらどうなるかの調査結果を公表。1. 5cmの距離で30台中20台が極めて軽微な誤作動を起こしたのみだったそうです。

しかしながら前述の指針で「一部の植込み型医療機器について、携帯電話から最長で3cm程度の離隔距離で影響を受けることがあった」と記述していることには注意が必要でしょう。

田村 亮彦



昭和から平成にかけて ～スリーツリーから見た昭和から平成～

1985年（昭和62年）4月17日、甲子園球場で巨人・楨原寛己が阪神・岡田彰布、ランディ＝バース、掛布雅之に連続三連発バックスクリーンを記録されました。

5月7日、両国新国技館で当時日本相撲協会の理事長だった第44代横綱・栃錦（春日野親方）の還暦土俵入りが行われました。このとき太刀持ちを務めたのが第45代横綱初代・若乃花（二子山親方）露払いを務めたのが第50代横綱・佐田の山（出羽海親方）だったそうです。

8月21日、第67回夏の甲子園大会で桑田真澄・清原和博（いわゆるKKコンビ）を擁するPL学園が2年ぶり3度目の優勝を果たしました。二人は後にドラフト1位で桑田は巨人一筋、清原は西武～巨人の野球人生を送りました。

1986年6月29日、FIFAワールドカップメキシコ大会の決勝アルゼンチンvs西ドイツ戦（3-2）でアルゼンチンが見事優勝を果たしました。

10月27日、日本シリーズ第8戦で当時阿南監督率いる広島東洋カープに森監督率いる西武ライオンズが3連敗の後4連勝し優勝しました。森西武黄金時代がこの頃から始まります。この時スタメンで活躍したのが、東尾修選手・工藤公康選手・石毛宏典選手・清原和博選手で森西武を支えました。監督在任9年で日本一6回・リーグ優勝8回という偉業を果たしました。森元監督は、広岡氏の下でバッテリーヘッドコーチを務めて広岡野球を受け継ぐ形で監督をしたので、

選手に厳しく戦術も広岡野球に似ていたようです。

三木 直人



クイズの答え

2	2	2	4
1	4	2	3
2	3	2	1
3	4	1	2



7	9	5	4	3	1	2	8	6
8	4	2	6	7	9	1	3	5
3	1	6	8	2	5	9	4	7
2	8	7	3	9	6	4	5	1
9	3	4	1	5	8	6	7	2
6	5	1	2	4	7	3	9	8
1	6	3	7	8	4	5	2	9
4	7	9	5	6	2	8	1	3
5	2	8	9	1	3	7	6	4

夕会便り

九月十九日（土）

旅行の反省会を主にしました。挙げたことは『お風呂は温泉が良かった』『宿の部屋が良かった』『バス会社が良かった』『運転手が良かった（運転手の指名をしたい）』『鉄道博物館のタイムスケジュールを見誤った』『ハーブ園がいまいちだった』『ボラの数が減少している』『宴会とカラオケを分けたのは良かった』でした。此等を今後に活かせるようにして行きます。



また来年の旅行先を近い方が良いか遠い方が良いかの希望を訊いた所、『2～3時間で行ける場所』を希望した人が多かったです。

田村 亮彦



スケジュール

- 11月11日（水） 運営委員会
- 11月18日（水） 学習会：日本社会事業大学の学食へ
- 11月28日（土） クラブ活動
- 12月12日（土） クリスマス会
- 12月29日（火）～1月3日（日） 冬休み
- 1月 9日（土） 初詣：成田山へ
- 2月13日（土） 料理教室

日本人が日常普通に飲んでるお茶、でも海外の人から観ると不思議でならないそうです。何が不思議なのかといいますと、あのお茶特有な独特な苦味を日本人は普通に飲んでいるからだそうです。今海外では空前の日本食ブームなわけですがお茶もしかりです。が、海外の人ははちみつを入れて苦味を消してのんでいるそうです。日本人の舌が繊細であるが故に和食が世界に広がった事が伺えます。

三木 直人



太田 圭子

夢を見た。とても懐かしい二人の
 人達の夢、一人は初恋の人Fさんで、
 もう一人はT先生です。思いがけずと
 も懐かしい人達、二人に会えたので
 嬉しくなつて、ついここに書きました。
 夢の中でいいから、会いたいと思
 っていて、絶対に夢って見られなく
 と思つていた、私の常識が覆されま
 した。また夢
 の中でお会
 いしましょう
 でお元氣
 であらう。

ひとりぼっちの障害者をなくそう
特定非営利活動法人・風の子会
 ~定価40円~

企画
 石川 太田 松田 右幸 和田 栗田 久野 神田 間 太史 高慶 亮 史子 司彦 庸 稔 郎

太田 小田 田中 塚 吉柳 三木 塚田 小田 田川 木田 中野 田 塚 久敬 直愛 圭 代事人 基 聡 航 子

編集人：【高浜生活実習所】
 生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階
 TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>
 ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区砧6-26-21

